

# 激戦2氏 最後

「標茶にもう一度元気を取り戻したい」と類瀬氏

「標茶が元気にふりを任せてほしい」と佐藤氏



類瀬 光信氏(60) =無所属・新



佐藤 吉

## 酪農強化、大胆な政策

類瀬氏は「明るく未来が来る・標茶」をキャッチフレーズに掲げ、「子供、高齢者、障害者が輝くまちづくり」「財政健全化による町民の不安解消」「酪農の強化」などを訴えてきた。特別養護老人ホームの受け入れ人数拡大の必要性を指摘しながら、「老後も町民サービスの充実などを訴えた。

ら、「もつと元気なしべちゃへー」をキャッチフレーズに期間中、「子育て支援の充実」「基幹産業の酪農振興」「安心・安全な暮らし」を掲げ、小中学生の学校給食無料化、ふるさと納税を活用した住民サービスの充実などを訴えた。

## 使用電力を再生エネへ

ANAクラウンプラザホテル釧路(釧路市錦町)は、今年6月1日からホテルで使用する電力すべてを再生可能エネルギー由来の電源に切り替えるなど、ホテルとして環境問題へのメッセージを発信している。2年前からホテルを運営する広瀬弘忠社長に思いを聞いた。

脱炭素モデルに  
—ホテルが環境問題に取り組む意義は。  
広瀬 シティーホテルは観光客が泊まるだけでなく、講演会や学会、会食などいろいろな人が集います。その場所がRE100(使用電力の100%再生可能エネルギー化)だと知ってほしいですね。環境問題を考えてほしいですね。

ANAクラウンプラザホテル釧路社長 広瀬 弘忠さん



「ホテルを通して環境問題を考えてほしい」と言う広瀬さん

広瀬 9月に「手稲前田メカソーラー」を建設して再生可能エネルギーで電力を賄う予定です。発電量は1・7倍です。新型コロナの影響で、ホテルの電気使用量が減りましたが、中国から設置の納入が遅れ、用量を上回ります。将来的にはコーポレートPPAと考える予定です。2022年2月にホテルを取直さずでしたが、なぜ釧路まで陽性は出ていないのか。お客さまに安心して泊まる機会があった時に、ただとくとも、PCRをすすめてほしいホテルだと思いたった。釧路川の河口にあるので、水質検査も必要です。施設面では、水質検査に対応できるように見えて、安全なネットの専用回線をつなげ、会議も開けることができます。スイートルームなど客室の改装を行いました。大学では災害に関する研究をされていたと聞いています。

地ビール面白い  
—ホテルの今後の展開は。  
広瀬 釧路にも以前あったのですが、地域の特徴を生かした地ビールを造る面白いです。ホテルは合会に使って、街の活性化につなげてほしいですね。

## 釧路から環境問題発信

ひろせ・ひろた 東京大学文学部心理学科卒、東京大学大学院博士課程、文学博士。東京女子大学名誉教授、オハイオ州立大学客員教授。現在、東京・表参道などでオフィスビル賃貸などを行う日エ社社長で、ANAクラウンプラザホテル釧路を運営する釧路ホテルマネジメント社長。79歳。

—観光業界はコロナの影響を大きく受けています。波、洪水、原発、エイズ、新型コロナウイルスなどあらゆるリスクをいかに軽減するかという災害リスクを専門としておりました。東日本大震災では現地にも何度も調査に入りました。



脱炭素モデルに  
—太陽光発電所も札幌に建設されました。

香茶の味 正念場  
—転勤で釧路に来て数カ月。釧路のおいしい肴やお酒にすっかり魅了され、僕は這日飲み歩いていた。  
特に紹介されたお店が、コナエで行くよつぱりにして、のびのびと、フナーレスボンソである。  
あの日、札幌の妻から厳しい